

神話伝説の山里

「高千穂郷」通信

創刊号 (平成14年12月20日発行 宮崎県西臼杵支庁)



五ヶ瀬町 宮崎壽生氏 天皇杯 受賞



五ヶ瀬町 桑野内

平成14年度(第41回)農林水産祭蚕糸・地域特産部門において、五ヶ瀬町桑野内の宮崎壽生氏(62歳)が、農林水産業者の最高の榮譽である「天皇杯」を受賞されました。

この受賞を機に、釜炒り茶の一層の振興が期待されます。



平成14年11月21日(木)に国民宿舎「高千穂荘」で開催され、郡内外から観光関係者など約80名が参加。講演後の意見交換会では、高千穂町商工会の興沼会長から「今まで高千穂町はぬるま湯に浸かっていたような気がします。これからのためにも、もっと厳しい意見をお聞かせ下さい」との発言があるなど、熱心な意見交換会が行われた。

壇上右から、県福岡事務所次長 瀬戸口康成氏、文楽出版社営業部 河東博之氏、野中県西臼杵支庁長、平部同総務課長。

○「高千穂郷」活性化研究会のコンセプトについて

- ・西臼杵地域には、他には見られない神話や伝説、神楽をはじめ、豊かな自然、おいしい農産物、高品質の木材、素朴な人情など、たくさんの魅力があります。しかし、私達はこれら地域の宝を十分に活かしていると言えるでしょうか。
- ・西臼杵から人口100万人を超える福岡市や北九州市までは、車でわずか3時間。さらに近くには、熊本市や大分市などの都市があります。「北部九州都市圏に西臼杵の魅力とうまく発信すれば、活性化できるはずだ!」というコンセプトで研究会を立ち上げました。
- ・この研究会をきっかけに何かヒントをつかんでいただきたい、それが私たちの願いです。

○第1回目の研究会では、

- ・観光をキーワードに地域振興を考えていこうと、2名の講師による講演と意見交換を行いました。
- ・まず、県福岡事務所の瀬戸口次長は「行列ができる観光地になろう!」という講演で、行列を作るためには仕掛けが必要だということを福岡都市圏での事例などを交えながら紹介。
- ・次に、「外戸本」など多数の観光雑誌を出版している文楽出版社営業部の河東さんは「北部九州からの誘客を考える」という講演で、観光客のアンケートの結果から、北部九州ではまだまだ高千穂のことが知られていないこと、そして、今後誘客を増やすには、観光客のデータ分析が何より必要だということを熱く語りました。

○これから、どんなことをしていくの?

- ・第2回目以降については、農業や林業などに分野を変えたり、観光の中の宿泊部門に絞ったりなど、テーマを変えながら行うこととしています。

西臼杵地域(高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町)の活性化を図るため、西臼杵支庁では、神話伝説の山里「高千穂郷」活性化研究会を立ち上げました。第一回目は、農林業、物産、自然環境などさまざまな分野とつながりのある「観光」をテーマに講演会と意見交換会を行いました。

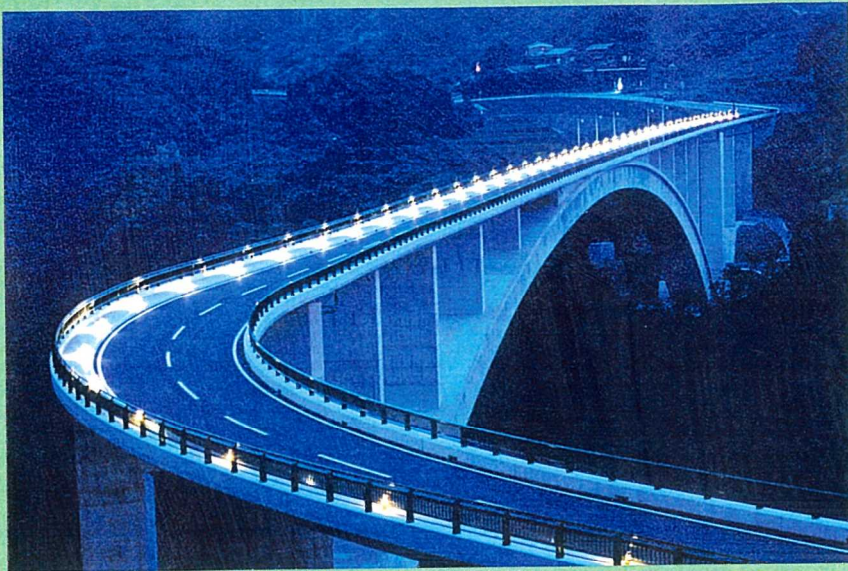
「高千穂郷」活性化研究会 開催

ふるさと農道「天翔大橋」世界に羽ばたく

国際コンクリート連合 (fib) 特別賞受賞

国内で唯一世界十傑に入選

平成十四年十月十三日〜十九日に大阪で開催された国際コンクリート連合 (fib) 国際大会で、日之影町に架かる天翔大橋が国内でただ一つ特別賞を受賞しました。fibはコンクリート技術に関する世界唯一の国際組織で、四年毎に世界大会を開催し、優れたコンクリート構造物に対し表彰を行っています。



夕暮れ時の「天翔大橋」

天翔大橋は、昨年土木学会賞、PC技術協会賞、農業土木学会賞を受賞しており、これで、国内外で認められた橋となり、観光資源への期待が益々高まっています。



青雲橋 十八年ぶりの化粧直し

青雲橋は、国道二一八号日之影バイパスの整備に伴い、昭和六十年三月に完成した日之影川を跨ぐ鋼アーチ橋です。橋面から水面までの高さは一三七mあり、当時、道路橋としては東洋一で、現在も観光名所となっています。



塗装工事のための足場を組んだ「青雲橋」

建設から十八年が経過したことから保護のための再塗装が必要となりました。今年度から平成十六年完成を目標に塗装工事を実施します。まず、工事に必要な足場を設置し、十二月中旬頃から本格的に塗装工事に着手します。

◎塗装工事のデータ

工事期間	3カ年 (H14 ~ H16)
事業費	約4億5千万円
塗装面積	36,000 m ²

「道元越線」 農林水産大臣賞受賞

平成14年度治山・林道コンクール、林道維持管理部門で、森林基幹道「道元越線」が農林水産大臣賞を受賞しました。

本路線は、高千穂町の上野地区と上岩戸地区を結ぶ総延長2.2kmの林道で、林業経営の安定はもとより、「四季見原すこやかなの森キャンプ場」へのアクセス道としても重要な路線となっています。

今回の受賞は、草刈りや展望所の設置、花木植栽等が高く評価されました。沿線には、景観の美しい「竜ヶ岩の滝」があります。



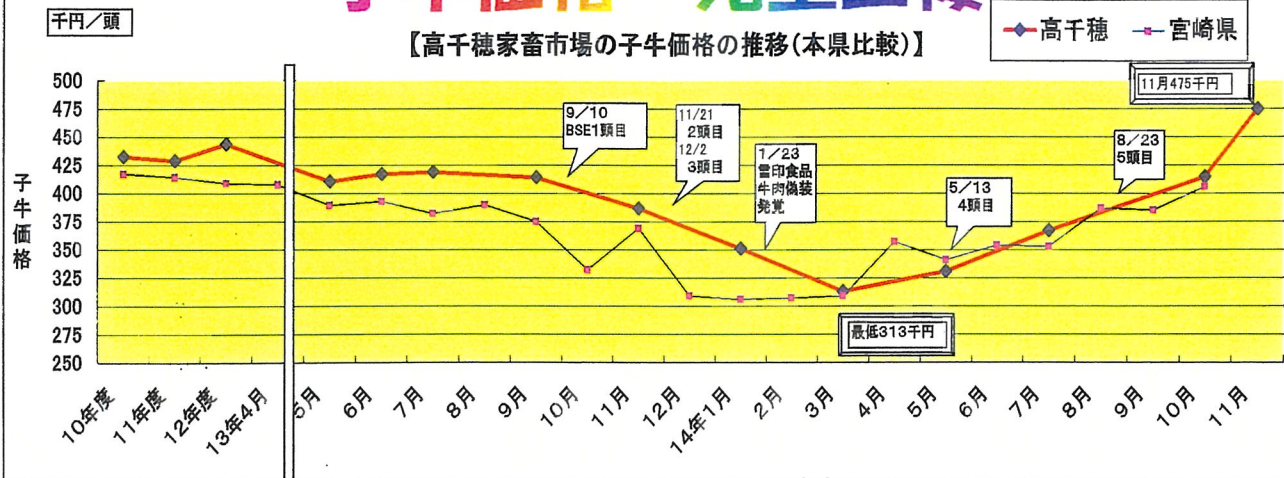
森林基幹道「道元越線」



竜ヶ岩の滝

子牛価格 完全回復

【高千穂家畜市場の子牛価格の推移(本県比較)】



- BSE発生以来、低迷していた子牛市場の平均価格(雄雌合計)が40万円を回復し、今年11月のセリ市では、平成初期のバブル期以降、最高の475千円の高値を記録しました。
- 今年9月に岐阜県で行われた全国和牛能力共進会における輝かしい成績により「高千穂牛」の銘柄は全国で高く評価されつつあり、肉用牛の一層の振興が期待されます。

編集後記

西臼杵支庁の広報紙「高千穂郷通信」を創刊しました。この通信の目的は、①関係機関の方々に支庁の仕事を知ってもらうこと、②支庁職員が支庁内の業務について理解を深めること、③支庁職員の広報プレゼンテーション能力の向上を図ることです。

このため担当職員それぞれが原稿を書くことになっています。

日々の業務や支庁職員の仕事ぶり、管内のさまざまな情報などを地域の視点から発信していきますので、どうぞご愛読ください。

◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課

TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760

パンフレットの紹介!! 「雲海に架かる橋紀行」

—五ヶ瀬川上流を訪ねて—

西臼杵郡を中心とする五ヶ瀬川上流にある約700もの橋のうち代表的な37橋をピックアップして、橋の特徴や長さ、周辺の観光名所、橋巡りのモデルコースなどを紹介。

技術者の参考資料や観光パンフレットなどに活用できます。

ご希望の方は、西臼杵支庁総務課までご連絡ください。

